

宍粟市総合計画基本構想の策定について

賛成討論

秋田 裕三議員

この議案は宍粟市の未来設計図とも言えるもので、合併協議会の新市建設計画を基にしています。立案の経過を見ると職員プロジェクト、住民部会、条例に合わせた審議会の度重なる審議を経た後、本議会に提出されたものです。全議員の思いはそれぞれに深く多くの意見が出されました。

私は思います、国際化が叫ばれ変化の激しい時代です。求められるのは対応力とスピードです。今日の現時点では、すでに10年分の1年分は実施され成果が求められていて当然の姿です。時間と予算には限りがあります。基本計画、実施計画で予算を織り込みながら十分な検討を加える準備をして、今は百の議論より一步の実行が大切と考えます。時代はすでに動いています、実行の時があります。豊かなふるさとを構築する第一歩とするため、賛成いたします。

反対討論

山根 昇議員

財政計画が示されておらず議会は継続審議にし、地域協議会などもっと、住民の意見を聞くべきである。10年後人口4万人の目標であるが、産み育てやすい環境整備、働く場の確保・創出など若者の定住促進策が乏しい。法人化前提の集落営農や大規模農家育成など破綻した農業施策である。過大な建設、運営維持費の大型炉の施設建設にこだわり、森のゼロエミッションやゴミ減量化との整合性がない。生涯学習と人権学習を並列化し、ひきこもり、虐待などの対応が弱く、同和問題に偏重している。「宍粟は一つ」の名の下、上からの押し付け傾向が強く、長期的な市民からの盛りあがりや尊重すべきである。学校・幼稚園・保育所などの統廃合、民営化が強調され、限りなく一宮・波賀・千種市民局の縮小、山崎本庁中心体制の構想である。

委員会報告

総務文教常任委員会

6月1日、2日、14日、22日、

23日に委員会を開催。市税条例、消防団員等公務災害補償条例等の一部を改正する条例や17年度一般会計補正予算等の専決処分の承認をはじめ、市の総合計画基本構想の策定についての議案等、10議案、2請願について審議し、いずれも原案通り可決した。

その中で「宍粟市総合計画基本構想の策定について」の審議は3日間にわたり、その初日は他の委員会も参加した連合審査の形をとった。8月に示される予定の財政計画を待つて総合計画を策定すべきだとの意見も出されたが、基本構想は10年後の市のあるべき姿を示したもので、これに加えて5年間の基本計画、3年間の実施計画が出されるというところで、それらに今回の審査の過程で提示された意見や批判を十分活かしていくという当局の説明を受け、可とすることとした。

民生生活常任委員会

専決処分の承認を求める案件のうち、一般会計・国民健康保険事業特別会計・老人保険事業特別会計の補正予算に

ついてはほとんどが事業確定によるもので全員一致承認した。

国民健康保険税条例の一部改正は、介護納付金に係る課税限度額を8万円から9万円に引き上げるもので、賛成多数で承認した。

その他17年度事業確定による補正予算等の6議案も原案通り可決した。そのうち、病院事業特別会計決算については、深刻な医師不足問題を抱える中、収益的収支で1億8,109万7千円の増加となり、また、不足額9,173万円については過年度分損益勘定留保資金によって補填されている。なお、環境基本条例の一部改正についての発議第10号については、他市の例を参考に審議したが結論を出すに至らず継続審議とした。

産業建設常任委員会

17年度一般会計補正予算の専決処分については、財源の変更、事業費の確定等によるもので、下水道特別会計への繰出金9,100万円減額のための18年度一般会計補正予算、及びその減額分を資本費平準化債として市債増とする下水道事業特別会計補正予算とともに、全員一致で原案通り可決した。水道事業特別会計決算については、接続率を上げ

ること、未収金解消を図ること、高料金抑制の努力をすること等の意見が出されたが、賛成多数で原案通り認定した。農業共済事業特別会計決算については、格別の指摘事項もなく全員一致で認定した。

新庁舎に関する調査特別委員会

新庁舎建設基本計画を承認

6月28日に開催した新庁舎に関する調査特別委員会に「宍粟市新庁舎建設基本計画」（改訂版）が示され、市長より説明があった。

それによると、建設場所は、合併協議会で適地とされた、山崎町中広瀬の多目的広場とされ、平成18年度に実施設計に着手し、平成21年3月未完成規模は8千5百㎡程度とし5、6階建てを基本に、事業費は概ね29億7千万円で、その財源は、合併補助金3億5千万円、合併特例債20億3千万円、基金他5億8千9百万円となっている。7月10日に第9回特別委員会を開催し、庁舎建設にかかる財政計画や市民の合意形成に資する委員会の設置などの説明を受け、採決を取った結果、県総合庁舎の利活用について検討する事を付し、賛成多数で基本計画を承認した。